

# funride で楽しい移動時間の提供

g l a f i t 株式会社（和歌山県和歌山市）

## 1ST ANNIVERSARY CAMPAIGN



次世代乗り物 1st として、ハイブリッドバイク「GFR-01」の製造を現在行っている。ハイブリッドバイクとは、車道を走るペダル付きの電動バイクで、「走行モード」「EV 走行モード」「HV 走行モード」の 3 モードが選択できる次世代型の乗り物である。「GFR-01」のマーケティング活動を兼ねて、日本最大級のクラウドファンディングサービス「Makuake（マクアケ）」にて資金を募ったところ、128,004,810 円を集めることができた。この金額はクラウドファンディングの資金調達額として日本最高記録である。現在はオートボックスと提携し、販売を実施している。

### 次世代乗り物 1st 「glafit」

**15** 歳から雑誌を通じて個人でアパレル販売の事業を実施していた。その後、PC の組立販売の事業を展開。稼いだお金で車を購入し、修理や整備をしていた事が本事業に結びついたきっかけである。卒業後は、カーショップ RMGarage を和歌山市内にて個人で設立した。当時は経営のノウハウが弱く、売上は順調に推移しているにも関わらず、借金がかさんだ。追い打ちをかけるように取引先の企業が倒産。新規事業による巻き返しをはかるため 2 名のエンジニアを採用。その 2 名こそが「glafit」の開発者である。「glafit」は「glad」と「fit」という単語から生まれており、毎日の生活が、より笑顔になるようにという願いがこめられている。



### 日本を代表する次世代乗り物メーカー

**和** 歌山の本田技研工業のような会社を目指している。社是で、「乗り物を通じて、世界中の人々に、驚きと感動と笑顔をお届けする」を目標に掲げており、今後も次世代乗り物として 2nd、3rd・・・と発表予定である。電気でも動かすことは変わらず、タイヤの数を今後増やしていく予定である。2115 年には日本を代表する次世代乗り物



メーカーになることが目標である。「glafit」は、「2017 年日経優秀製品・サービス賞 最優秀賞 日経 M J 賞」、「2018 年度 GOOD DESIGN 賞」をそれぞれ受賞している。

#### 《企業情報》

g l a f i t 株式会社  
640-8306 和歌山市出島 36-1  
代表取締役 鳴海 禎造  
<https://glafit.com/>

#### 《関西のベンチャー企業である意義》

生まれ育った街である和歌山の出島で起業を考えました。和歌山から大阪までは 1 時間程度で通え、東京や中国へのアクセスも悪くないので、不便を感じた事はありません。（代表取締役 鳴海 禎造）

